



石川県 健民運動

かわら版

5月号
《26. 5. 30第217号》

版

アメリカハナミズキ 5月5日

毎月7日は「健康の日」です。

～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～

鼓動 「旅の中で育つ」

特定非営利活動法人石川県ユースホステル協会理事 新保 雄希

特集 平成26年度健民運動推進本部会

ふるさとづくりの推進

2014年ツバメ学習会開催中

ツバメのお宿シール原画展開催

花いっぱい出前講座

健民運動活動紹介・奨励コーナー

第23回 石川県民スポーツ・レクリエーション祭

6月の健民運動カレンダー

「あいむ」だより

薰風 中学生とお年寄りとの交流について

明るい社会づくり運動いしかわ事務局長 永原 伸一郎

健民運動
50周年記念大会
美しい郷土と豊かな暮らしの実現のために、県民一人ひとりが自らの意志で、
できることから実践することが「健民運動」です。
気持ちを新たに、ふるさと石川の未来を築いていきませんか。

平成26年7月27日(日)13:30~16:35
石川県立音楽堂コンサートホール
金沢市駒形町20-1(金沢駅東口徒歩1分) TEL 076-232-8111(K)

第1部 記念表彰式
・オープニングコンサート
・記念表彰

第2部 ツバメフォーラムinいしかわ
・ウェルカムアトラクション
・ツバメ調査報告会
・子どもツバメサミット
・ツバメの歌をうたおう

第3部 講演会
すべての世代がいきいきと輝く石川県
～50周年からの健民運動～
講師 ころ元氣研究所 鎌田 敏氏

問合せ先 石川県健民運動推進本部
金沢市鞍月1-1 石川県庁農民交流課内 電話076-225-1365

鼓 動

特定非営利活動法人石川県ユースホステル協会

理事 新保 雄希

「旅の中で育つ」

日常の生活を離れ、ひと時を他の場所で過ごす。旅に出ればいつもとは違う風景を見ることができ、違う出会いがあり、たくさんの新たな発見で満ち溢れています。石川県ユースホステル協会はこの「旅」が持つ素晴らしさを通して、主に青少年の健全な育成を目指すボランティア団体です。

近年、特に力を入れている夏の低年齢事業（小・中学生対象）では、4つの主催事業を企画運営し、平成25年度の夏期事業には130名余りの子どもたちに参加をいただきました。

奥能登をフィールドに海や自然を満喫する「サマーhoseling」では、九十九湾を中心に、海水浴やビーチキャンプ、のと海洋センターの見学、漁火ユースホステルでの宿泊など、普段の生活では感じることのない感動や驚きを仲間たちと一緒に全身で楽しむ姿が見られました。

金沢市の医王山で行った「ファーストキャンプ」は、小学校低学年の子どもたちを対象とした初心者向けの企画です。一度も外泊経験のない子どもでも安心して参加できるよう、通常 $+ \alpha$ のスタッフ配置とゆったりとした日程を基に、キャンプならではの楽しさをアウトドアクッキングやテント泊、ネイチャーゲームなどの活動を通して味わってもらいました。

それに対して「じぶんでやるキャンプ」は対象を中学年以上としている少し難しい内容です。薪割りや火起こし、ダッヂオーブンを使った食事にプチ登山と、子どもたちの自主性や協調性、工夫などが求められるプログラムを提供しています。同じ医王山での開催ですが、難易度が違うと、子どもたちのチャレンジ精神も自ずと高まって、自分たちでやりきる自信や達成感など、大きな経験の場となりました。

今回で40回目の開催となった「越中五箇山自然教室」は、第2世代、第3世代の参加も見られるようになり、世界遺産の地である富山県南砺市五箇山合掌の里をフィールドとして、2泊3日の日程で開催しました。この企画では、合掌集落の見学、宿泊体験、アウトドアクッキングはもちろんのこと、国内外の世界遺産をテーマとしたコミュニケーションゲームを行い、大いに楽しむことができました。

日常の生活から離れ、海や山という大自然を感じながら過ごす時間は、教科書では学ぶことのできない貴重な実体験であると同時に、日々の生活の豊かさや有難さを再確認する機会となりました。その中で、子どもたちが自然や伝統文化の持つ力、不思議さに触れ、それらの大切さに思いを寄せ、将来、自分達の住む地域や国とその文化、そして地球そのものの環境へと興味や関心を繋げていってほしいと願っています。私たちスタッフ一同は「旅」を通して子どもたちの育ちを支える活動を今後も継続し、より価値のある体験活動を次世代に提供できるよう、一層努力していきたいと考えています。



特集

平成26年度 石川県健民運動推進本部会



5月19日(月)午後1時30分、石川県庁行政
庁舎11階1102会議室において、平成26年度
の石川県健民運動推進本部の本部会が開催されま
した。恒例の功労者等の表彰は7月の50周年記
念大会において行われるため、今回は実施されま
せんでした。また、本部会終了後は、記念大会に
おいてボランティアとしてお世話に当たる皆さん
の第1回目の打合せが行われました。



健民運動推進本部・本部会 議案について

本部会は副本部長の森田美恵子県民文化局長の
開会挨拶に続き、ふるさとづくり推進委員長の藤
多典子氏が議長に選任されました。議案は、平成
25年度事業報告および決算報告、平成26年度
事業計画(案)および予算(案)に加え、議案第3号
として、50周年を機に改正する「健民運動推進
要綱等の改正について」の3件で、事務局長の綿
木県民交流課長による説明が行われました。事業
計画(案)では、今年度実施する50周年記念事業
の内容が初めて本部員の皆様に紹介されました。
すべての議案は全会一致で原案のとおり承認され
ました。

議案審議に続き、事務局より新規加入団体の報
告があり、今年度から新たに公益財団法人石川県



老人クラブ連合会と石川県食生活改善推進協議会の2団体が構成団体に加わったことが紹介されました。また、健民運動50周年記念表彰について、7月の記念大会における「知事表彰」は、新設の「特別感謝状」など5部門を合わせて29団体74個人となることが報告されました。記念大会は、半世紀にわたって着実に活動を積み重ねられた皆様のご功績を讃えるとともに感謝の意を表する良い機会となります。

本部役員及び事務局員（※は新規）

本部長	谷本正憲（石川県知事）	副本部長	森田美恵子（県民文化局長）
副本部長	村田信親（県体育協会）	監事	赤池嘉久（県青少年育成推進指導員連絡会）
副本部長	藤多典子（県婦人団体協議会）	監事	白江亨（県ユースホステル協会）
副本部長	正木明（県子ども会連合会）	出納役	伊藤信一（県民文化局次長）
		事務局長	※綿木浩三（県民交流課長）

◇ 石川県健民運動推進要綱の改正について

本部会では、社会の変化に対応して、健民運動の一層の推進を図るため、50周年を機に運動推進の根幹である「健民運動推進要綱」を改正しました。改正した要綱は次のとおりです。

（新）石川県健民運動推進要綱

第1 運動の目的

健民運動は、健康・明朗・進取・創造・共生の目標を掲げ、県民総ぐるみで、美しい郷土づくりと県民一人ひとりが健やかで生きがいを持てる豊かな暮らしの実現を目指す。

第2 運動のあり方

健民運動は、目的の実現に向けて、県民それぞれの立場において自らの意志により、自らが展開する運動である。健民運動の推進にあたり、県及び市町は、関係団体等の行う運動が円滑に推進されるよう格段の配慮をするものとする。

なお、健民運動の活動内容は、以下のとおりとする。

(1) 健康づくり

県民が、生涯を通じて心身ともに健やかに生きがいのある生活を送れるよう、健康づくりを推進する。

(2) ふるさとづくり

県民が、家庭や地域とともに、生活環境をより良くしていくとともに、郷土の歴史のある文化や行事を伝承していくよう、ふるさとづくりを推進する。

(3) 子ども・若者活動

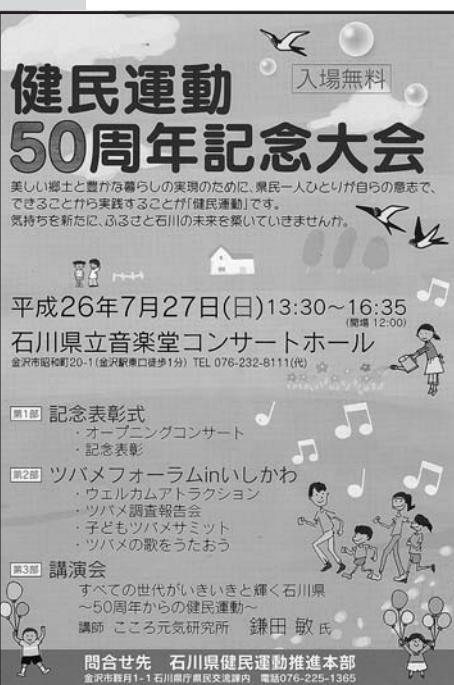
青少年が、家庭や地域に見守られながら、自発的で創造性の豊かな心と夢を育み、社会への参画意欲を高めるよう、子ども・若者活動を推進する。

第3 運動の推進方法

(1) 構成団体等は、その組織の特性を生かし、組織ぐるみの実践活動を展開する。

(2) 家庭や地域における自主的活動を促進し、その成果を他に普及する。

(3) 健民運動の趣旨の浸透をはかるため、モデル的事業を展開する。



◇50周年記念大会リーフレット 完成・配付



本部会では、完成した記念大会のリーフレットが各構成団体に配付されました。リーフレットは今後、各団体の会員等に配付され、大会準備ボランティアをはじめ参加者に配付いただくこととしております。是非、多数のご参加をお願いいたします。

ふるさとづくりの推進

2014年ツバメ学習会 開催中

今年度の学習会は4月22日から6月5日まで、県内の公立小学校10校で開催されます。

ツバメ学習会は、ツバメ調査が始まった理由、各小学校のこれまでの調査の推移などに加えて、ツバメの生態をクイズ形式で学習する事前、事後学習です。また、巣の見分け方、ツバメの鳴き声の聞き分けなどを、ツバメのはく製、本物のタマゴの殻、巣、ツバメの映像、音声などを使って紹介しています。5月1日に開催された津幡町立津幡小学校では、71名の児童が参加し、ツバメの体重あてクイズに、筆箱を使ってツバメの体重を予想しました。100gぐらいから、500gぐらいと答えた子どもが多く、実際には20gであることを知り、手のひらに1円玉20個を載せてみると、「こんなに軽いのか」と驚いていました。



5月8日は、白山市立松任小学校で開催しました。松任小学校は、今後ツバメを題材に総合の学習を進める計画をたてており、「ツバメを核として他の鳥の特徴を調べることにもチャレンジしていきたい。」とのことでした。

5月14日、金沢市立新堅町小学校6年生18名と「ツバメ学習会」を実施しました。「ツバメは1日に何個のタマゴを産むか?」という質問に、「ヒナが全部一緒に育ったほうが、一気に餌を与えられるので、1日に5個産む」、「1日に5個産むと親鳥の力がなくなるので、1日に産むタマゴは1個だけ」など活発な意見が出ました。児童の一人をツバメのお母さんにたとえ、20gのツバメが40kgの人間に、タマゴ(2g)が2リットルのペットボトル2本へと置き換えて、5個のタマゴは10本のペットボトルとなることを目で見ると、「お腹が破裂してしまう」など言いながら、1日に1個のタマゴを産むことを実体験で確認しました。学習会後には、児童のツバメ調査に同行し、新堅町商店街を調査すると、使用中のツバメの巣を3つ見つけました。6年生の丸川大地さんをリーダーにした5人の調査隊員が、骨董屋さんにインタビューしたところ、お店の入り口に巣を作ったツバメは朝や夜に巣の中にいると教えてくれました。ぼう鏡*で中を見たところ、まだタマゴはありませんでした。店主の方に「ツバメのお宿シール」を渡して貼ってもらうことができました。これからこの巣でツバメが育っていくことに期待したいと思います。



ぼう鏡で巣の中を観察 新堅町小学校付近

*ぼう鏡・・今年度、学習会を実施した学校に、巣の中を見ることができる便利な

観察グッズとして、「ぼう鏡」を1本贈呈しています。

H26年度 ツバメ学習会実施校

4/22(木) 七尾市立東湊小学校	5/9(金) 穴水町立向洋小学校
4/24(木) 加賀市立山代小学校	5/14(水) 金沢市立新豊町小学校
4/30(水) 小松市立中海小学校	5/15(木) 小松市立日末小学校
5/1(木) 津幡町立津幡小学校	5/16(金) 金沢市立中央小学校
5/8(木) 白山市立松任小学校	6/5(木) 予定・金沢市立馬場小学校

ツバメのお宿シール原画展

開催



5月の愛鳥週間の期間を含む5月2日～5月29日の日程で、「ツバメのお宿シール原画展」を県庁19階、展望ロビーにおいて開催しました。展示した原画は本年度の「ふるさとのツバメ総調査」のために昨年応募があった35点の原画で、入選作品9点のほか、応募のあった1,696点の中から26点を展示しました。そのほか、今年から調査を実施する台湾の「台中市野生動物保育学会」が初めて作成した「お宿シール」や本県の調査票を参考に作成して使用する「調査票」、さらに韓国慶尚南道のウサン小学校の児童が描いたツバメの絵6点も展示しました。台中市では4月からツバメとコシアカツバメを調査します。調査項目が本県の調査と一致しているため、調査結果の比較による成果が期待されています。



台湾のお宿シール

花いっぱい出前講座

今年度初めて開催しました



講座では、花作りから野菜作りまで幅広く教えていただきました。

5月17日（土）、午後2時から加賀市の加美谷台会館において、今年度初となる花いっぱい出前講座を開催しました。参加者は「加美谷台健やかクラブ」の皆さん12名、講師は石川花の会の土屋照二先生。講座では、土作りから施肥、花がら摘みなど、経験談を交えて分かりやすく説明され、質問コーナーも、花壇づくりなどについて熱心に行われ、充実した講座となりました。

健民運動活動紹介・奨励コーナー

4月28日(月) 平成26年度市町担当者連絡会 開催

4月28日(月)午後1時30分から、県庁11階1101会議室において、平成26年度市町健民運動連絡会議を開催しました。会議では県の担当者5名が、集まった県内19市町の健民運動推進担当者32人を前に、今年度の事業計画の概要や50周年を迎えた今年からの「健民運動の新たな展開」などについて説明を行いました。



1101会議室



H26.4.28

健民運動報告書

《平成25年度》



石川県健民運動推進本部

平成25年度健民運動報告書・完成

健民運動推進本部では、このほど平成25年度の「健民運動報告書」を作成いたしました。昨年度に本部が実施した事業内容を説明する資料として、配付するとともに本部会などの会議資料として活用いたしました。

5月7日(水) 健民運動50周年記念大会表彰選考委員会・開催

5月7日(水)、県庁11階1106会議室において、「健民運動50周年記念大会表彰選考委員会」が開催されました。7月27日に県立音楽堂で開催される50周年記念大会における知事表彰受賞者として各本部構成団体等から推薦のあった個人と団体について、活動歴や業績等について慎重に選考が進められ、特別功労者14名、優秀実践活動表彰(団体の部)19団体、同(個人の部)60名、感謝状7団体、特別感謝状3団体が選考されました。



1106会議室 H26.5.7

5月7日(水) 健民運動50周年記念事業 実行委員会・開催

50周年記念事業の実施内容を検討するため、昨年度3回にわたり検討委員会を開催しました。実施年度の今年度初となる「実行委員会」を「記念表彰選考委員会」に引き続いて開催し、事業内容全体にわたってご審議をいただきました。実行委員長は健康づくり推進委員会の村田信親副本部長、副委員長は正木明副本部長でした。



村田信親実行委員長

H26.5.7

石川県民スポーツ・レクリエーション祭での 健民運動本部構成団体の活躍を一部ご紹介します！

5月10日（土）ペタンク大会　まめだ簡易グラウンドで開催



吉田歳嗣会長のあいさつ



直径30cmほどのサークルから6～10mほど離れた目標の小球（ビュット）に、重さ1kg弱の金属製ボール（ブル）を投げて近づけることで得点を競うスポーツで、近年県内でも高齢者を中心に競技人口が増加しているとのことでした。

5月17日（土）たのしいリズムダンスの集い 開催



大田章子会長の開会あいさつ



5月10日（土）、金沢市のまめだ簡易グラウンドサッカーコートA面で、県民スポレク祭のペタンク大会が開催され、七尾市から能美市までの4市1町から21チーム、約80名の選手の皆さんのが参加されました。快晴のまめだ簡易グラウンドでは午前9時から開会式が開催され、石川県ペタンク・ブル協会の吉田歳嗣会長が「スポレク祭・輝く汗に・金メダル」のスポレク祭スローガンを引用して出場選手の皆さんを激励されました。ルール等の説明に続き9時30分から競技が開始され、6コートに分かれて予選リーグの熱戦が開始されました。参加者中、最高齢は金沢中央健康クラブCチームの榛沢修志さん86歳でした。また、優勝してスポレク賞を獲得したのは能美市Bチーム（西田博之、松岡孝、小西外茂子）でした。ペタンクはフランス発祥の球技で、コート上の直

石川県リズムダンス協会の「たのしいリズムダンスの集い」が、5月17日午後1時30分から、金沢市の金沢勤労者プラザ1F多目的室で開催されました。参加したのは30代から90代の女性を中心に約350名で、2時間にわたって爽やかな汗を流し、楽しい一時を過ごされました。開会式では太田章子先生の挨拶につづき、来賓の方々が激励の言葉を述べられました。プログラムははじめに村田先生と松永先生などのご指導で「石川県民の歌」など4曲に合わせてウォーミングアップを行い、新曲講習ではペアダンス「二人の銀座」などを踊り、最後は「恋霞」を踊りました。当日は、楽しく元気に踊りを披露された4団体に「スポレク賞」が贈られました。

スポレク賞

北國新聞文化センター金沢本部教室

野々市椿健康クラブ、野々市若葉健康クラブ

金沢市高砂悠々健康クラブ でした。

参加しましょう！ 第23回 石川県民スポーツ・レクリエーション祭

◇ 6月の開催市町・期日・大会名・会場・主管団体

開催市町	期 日	大 会 名	会 場	主 管 团 体
金沢市	6月 1日 (日)	壮年サッカー大会	二日市多目的広場（石川県農業公園）	県サッカー協会
		ソフトバレー・ポール大会	いしかわ総合スポーツセンター	県ソフトバレー・ポール連盟
		女子ソフトボール大会	加賀市ソフトボール場	県ソフトボール協会
		男女混合綱引大会	金沢市営城西市民体育館	県綱引連盟
		3B体操石川のつづい	金沢勤労者プラザ2F体育館	日本3B体操協会石川県支部
	6月 7日 (土)	パークゴルフ大会	奥卯辰山健民公園・公認コース	県パークゴルフ協会連合会
		フレッシュテニス交流大会	いしかわ総合スポーツセンター	県フレッシュテニス連絡協議会
		グランドヤード大会	金沢市総合体育館第3競技場	日本グランドヤード協会
		壮年ボウリング大会	ジャンボボール	県ボウリング連盟
	6月 15日 (日)	スポーツチャンバラ大会	金沢市総合体育館第2競技場	県スポーツチャンバラ協会
		中高年フォークダンス・フェスティバル	いしかわ総合スポーツセンター	県フォークダンス連盟
加賀市	6月 8日 (日)	ノルディックウォーキング教室	橋立自然公園管理棟	加賀市スポーツ推進委員会
羽咋市	6月15日 (日)	ゲートボール大会	羽咋市眉丈台地スポーツ広場	県ゲートボール協会
かほく市	6月 8日 (日)	ラージボール卓球大会	河北台健民体育館	県卓球連盟ラージボール委員会
能美市	6月 1日 (日)	タグラグビー大会	石川県サッカー・ラグビー競技場	県ラグビーフットボール協会
	6月15日 (日)	シニアソフトテニス大会	辰口丘陵公園テニスコート	県ソフトテニス連盟
		ビーチボール交歓大会	能美市根上体育館	県ビーチボール協会
津幡町	6月29日 (日)	森林浴ウォーキング大会 みんなのスポーツ ～スポーツ鬼ごっこ・ドッヂビー・カローリング～	石川県森林公園わくわく森林ハウス 津幡町総合体育館	県ウォーキング協会 総合型地域スポーツクラブおもしーげん
内灘町	6月22日 (日)	プラツツ公民館対抗パークゴルフ	内灘町総合公園パークゴルフ場	NPO法人スポーツクラブプラツツうちなだ
志賀町	6月22日 (日)	ネオホッケー大会	志賀町総合体育館	県フロアボール連盟
中能登町	6月15日 (日)	壮年ボウリング大会	クアトロブーム鹿島	県ボウリング連盟

6月の健民運動カレンダー

H26.5.26現在

6／ 5(木) 金沢市立馬場小学校「ツバメ学習会」
会場：金沢市立馬場小学校（金沢市）
主催：石川県健民運動推進本部

6／ 8(日) 第63回金沢百万石まつり協賛 百万石杯争奪親善ゲートボール大会
会場：金沢市営陸上競技場 仮設芝コート会場（金沢市）
主催：金沢市ゲートボール協会

6／11(水) メイプルレディース「ヨガ健康体操教室」
6／25(水) 会場：那谷町会館（小松市）
主催：メイプルレディース

6／17(火) 第47回石川県健康クラブ普及育成研修会
会場：いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
主催：石川県健康クラブ協議会・石川県健民運動推進本部

6／22(日) 平成26年度オリエンテーリング地図調査講習会
会場：キゴ山ふれあいの里研修館・周辺（金沢市）
主催：石川県オリエンテーリング協会

**6／28(土)
～29(日)** 第36回石川県スポーツ少年団軟式野球交流大会
会場：こまつドーム（小松市）
主催：石川県スポーツ少年団

6／29(日) 平成26年度石川県中央・加賀地区子ども会育成指導者研修会
会場：教育プラザ富樫（金沢市）
主催：石川県子ども会連合会

「あいむ」だより



* 収集物（5月分） *

<使用済み切手など>

犀川河川愛護会、障害保健福祉課、人事課福利厚生室、教職員互助会、総務事務管理室
県民交流課、監理課、ことぶき13期会、少子化対策監室、埋蔵文化財センターの計10件。
ご協力ありがとうございました。

ご提供いただきました使用済み切手、書き損じはがきにつきましては、さまざまな支援を
必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

お知らせ

認定・仮認定を検討しているNPO法人のための 認定・仮認定NPO法人制度勉強会のお知らせ

NPO法人が認定・仮認定を取得し、税制上の優遇措置を受けるためには、過去2事業年度において適正に運営されている必要があります。事業報告書の提出期限が守られていない場合などは不認定となります。申請直前になって困らないよう「認定・仮認定制度」の勉強会を開催します。

日 時 第1回 6月27日（金）19:00～20:00
第2回 6月29日（日）10:00～11:00
※ 第1回、第2回とも、同じ内容です。

場 所 石川県NPO活動支援センター 「あいむ」
金沢市香林坊 2-4-30 香林坊ラモーダ7階

定 員 5団体（各回） **参 加 費** 無料

申込方法 電話、FAX、メールにて必要事項をお知らせください。
TEL 076-223-9558
FAX 076-223-9559
メール npo@pref.shikawa.lg.jp

詳しくは、石川県NPO活動支援センター「あいむ」までお問合せください。

石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階
TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559 <http://www.ishikawa-npo.jp>

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料 無料）
お問合せ、ご予約は上記「石川県NPO活動支援センター（あいむ）」まで、
お気軽にどうぞ。

香林坊地下駐車場をご利用ください。駐車料金を助成しています。



薰 風

明るい社会づくり運動いしかわ
事務局長 永原伸一郎

中学生とお年寄りとの交流について

昨年12月7日、金沢市瓢箪町地区で毎年恒例の高齢者への「冬の弁当配り」のボランティアが行われました。この活動は地元の民生委員が作ったお弁当を小将町中学校ボランティア委員会の生徒が手紙と一緒に手渡す活動で、今回で18回目になりました。明るい社会づくり運動では、この活動を6年前から支援しています。

当日の午後、中学生27名が駆けつけてくれ、いくつかのグループに分かれて、配食希望のあったお年寄りのお宅65軒を回りました。訪問したお宅では、生徒たちが緊張した面持ちでお年寄りと対面し、一人一人が簡単な自己紹介をしてからお弁当と手紙を手渡します。

孫やひ孫くらいの年齢の生徒たちからお弁当を受け取る年寄りは、とても嬉しそうです。中には、訪問する生徒たちのために朝からおやつを作つて待つていたり、手作りの小物を手渡してくれる方もいらっしゃいます。

生徒たちは、この訪問と交流をとおして色々な体験をします。今回の訪問でも次のような素晴らしい体験があったそうです。

あるお宅を訪問した時のことです。昨年、ご主人を亡くされたおばあちゃんが、胸につかえていた思いを一気に話し始めました。お話を聞き終わり、訪問した中学生が「寒い日が続きますから、体に気をつけてくださいね。」と言うと、おばあちゃんは涙を浮かべながら、「いつまでもこんなことでは駄目やね。これから頑張って生きていくね。」とおっしゃってくれたそうです。それを聞いた中学生は胸がいっぱいになつたそうです。そして、お別れする時、おばあちゃんは、訪れた中学生の手を握つて「あんやとネ。冷たい手やネ。気をつけまつし。」と逆に中学生を励ましてくれたそうです。

活動後に行われた瓢箪町公民館での座談会では、中学生たちは「お年寄りから逆に元気をもらった。」、「外は寒かったが、お年寄りと温かい交流ができる良かった。」などの感想を話し合いました。「一緒に配食をしてくれた民生委員の方が、近所の人たちに挨拶をしたり、小学生に『お帰り』と声掛をしている姿は見習いたい。」という意見もあり、中学生にとっては、世代間交流をとおして成長するための貴重な体験となつたようです。明るい社会づくり運動いしかわは、これからも青少年の健全育成に積極的に貢献したいと考えています。



毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～

発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1366
石川県県民交流課内健民運動推進本部 FAX 076-225-1363

インターネット



E-mail kenmin-i @ pref.ishikawa.lg.jp
twitter  @ kenmin_undou